

宮城県在住の切手コレクター・斎享氏がソウル世界切手展で「世界大賞」を受賞

2025 年 9 月 24 日
特定非営利活動法人 郵趣振興協会

1. 概要

2025 年 9 月 17 日から 21 日にかけて韓国ソウル市で開催された世界切手展「**PHILAKOREA 2025**」において、斎享（さい・とおる）氏（当協会顧問、宮城県岩沼市在住）が出展したコレクション「**日本の初期の葉書 明治 6-7 年（Postal Cards of Japan 1873-1874）**」が、世界 65 カ国から出品された約 400 作品の中から唯一選ばれる最高栄誉の「**世界大賞（グランプリ インターナショナル）**」を受賞しましたので、ここにご報告いたします。

日本人による同賞の受賞は、2019 年以来 6 年ぶり、当協会が記録を始めた 2011 年以降に限っては、4 人目の快挙となります。

今回の「PHILAKOREA 2025」には、斎氏のほかにも日本から 12 作品が出展され、総じて好成績を収めました（詳細は別添「受賞リスト」参照）。

2. 世界切手展とは

世界切手展は、世界最大の切手収集体である **国際郵趣連盟（Fédération Internationale de Philatélie, FIP、本部：スイス・チューリッヒ）** が認定する世界最高峰の展覧会で、19 世紀から今日まで続いています。国内切手展で上位入賞を果たしたコレクションを持つコレクターのみが参加でき、世界基準に基づいて厳正に審査されることから「切手及び郵便物収集のオリンピック」とも称され、高い権威を誇っています。

3. 今回の受賞作品について

世界大賞を受賞した斎氏のコレクション「**日本の初期の葉書 明治 6-7 年（Postal Cards of Japan 1873-1874）**」は、わが国の郵便制度創設直後に導入された官製葉書の成立と発展を、現物の葉書類約 240 点を用いて構成された作品で、葉書製造に関する研究成果とともに、希少な使用例を示すことにより郵便史的意義を広範かつ深く提示した点が高く評価されました。

4. 今後について

当協会は、今回の受賞を契機に、日本における郵趣の魅力を国内外に広く発信し、研究・教育・啓発活動のさらなる推進を図ってまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ先 特定非営利活動法人 郵趣振興協会 事務局（ info@kitte.com ）

添付資料（別紙）

1. 斎享氏の受賞の様子およびプロフィール
2. 受賞作品の図版（全 128 ページより 1 ページを抜粋）
3. ソウルでの展覧会全体像
4. 日本からの出品作品の受賞リスト



斎享（さい・とおる）氏プロフィール：

1952 年生まれ。宮城県岩沼市在住。1968 年より日本の切手や葉書の収集を始め現在に至る。

仙台郵趣会会長、特定非営利活動法人 郵趣振興協会 顧問

本作品は、これまでに、国内の競争展で大金賞グランプリを獲得（スタンペックスジャパン 2021）。

世界切手展では、2022 年にインドネシアのジャカルタ市で開催された INDONESIA 2022 で大金賞を獲得。

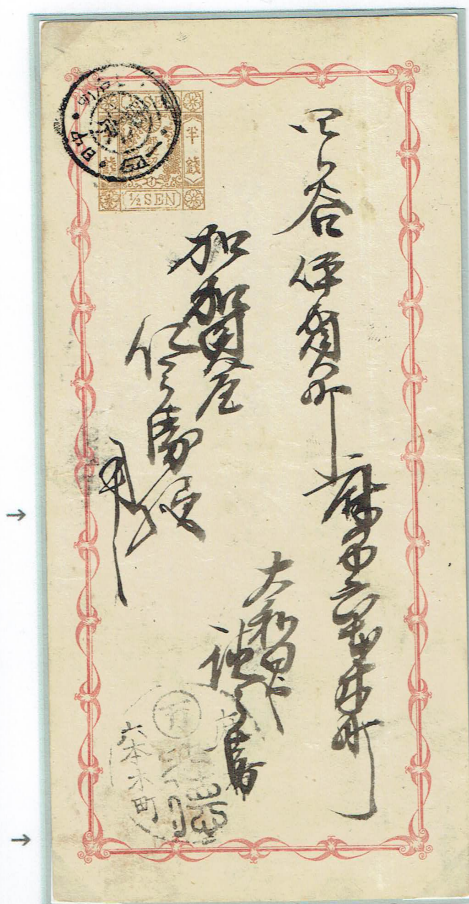
著作「切手画家 木村勝の世界」（2012 年、日本郵趣協会）

Possible erroneous use of 1/2 sen arabesque frame for 1 sen postal card

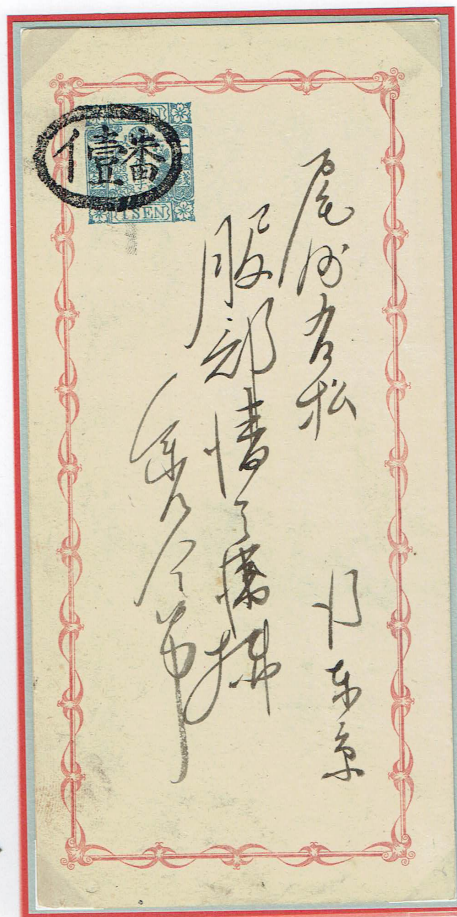
1/2 Sen, Syllabic “イ”, Type1-D

1 Sen, Syllabic “イ”, Type1-D

ONLY TWO KNOWN EXAMPLS



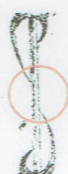
Tokyo, Feb. 14, 1874 via Azabu Post Box



Tokyo, Jan. 13, 1875



Two lines



Discontinuous



Point

There are 12 red-framed arabesque patterns for both 1/2 sen and 1 sen (3 types for 4 plates each).. This example is considered as the erroneous use of 1/2 sen frame pattern for printing of 1 sen postal card.



PHILAKOREA 2025

WORLD STAMP EXHIBITION



STAMPS, CONNECT THE WORLD

September 17-21, 2025



COEX Magok Convention Center, Seoul

www.philakorea2025.kr



Host



Organizer



Sponsor



部門 Class	作品名 Exhibit	F	作品オーナー Exhibitor	Pts.	メダル Medal
チャンピオンクラス Championship	Kingdom of Prussia 1850-1867	8	吉田 敬		
伝統郵趣 Traditional	Republic of Korea War Time Provisional Definitive Issue	5	木戸 裕介	88	大金銀
	Japan The Old Koban issues 1876-1879	8	稲葉 良一	95	大金
	Japan Definitives 1937-1940	8	菊地 恵実	95	大金
	Japan Etched Stamps 1871-1976	5	黒田 卓	91	金
	Japan Definitives 1883-`892, Koban	8	山田 廉一	88	大金銀
	France 1849-1960	8	有吉 伸人	92	金
郵便史 Postal History	Postal History Manchuria	8	飯塚 博正	87	大金銀
	History of Japanese Express Delivery Service 1911-1947	5	酒田 義博	83	金銀
	Hungarian Inflation 1945-1946	8	伊藤 文久	92	金
ポスタルステーションリー Postal Stationery	Postal Cards of Japan 1873-1874	8	斎 享	97	大金
テーマティック Thematic	The Telephone Story-Sending Very Long-Distance Voice Messages	8	勝井 明憲	90	金
	Rails of Innovation: The Story of Trams Shaping Cities and Technology (Prev: Tramway - the origin of transport)	8	榎沢 祐一	90	金

世界切手展は、ポイント制の審査競技（満点＝100点）です。通常、98点以上は与えられません。

メダルの最高位は大金賞で、ポイント 95 点以上の作品に授与されます。

チャンピオンクラスは、大金賞を 3 回以上獲得した作品等が集まる部門で、審査は行われません。

* 参考）黒田卓氏（宮城県仙台市在住）、菊地恵実氏（福島県国見町出身）